国民民主党 衆議院議員

長友しんじ 原友しんじ PRESS 第8号

長友しんじ事務所

〒882-0823 宮崎県延岡市中町2-2-20 2階 TEL:0982-21-1118 FAX:0982-20-2012

国民民主党タウンミーティング@宮崎大成功!!

10/1 午前:延岡市センコービル 午後:宮崎市宮日会館

玉木代表が来宮 国民民主党・玉木雄一郎代 表が全国を回り、各地の党員・

サポーター、支援者の皆さんと直接対話をする「全国キャラバン 2022 タウンミーティング」が開催されました。「宮崎は広いので半日では足りない。せめて 2 カ所でタウンミーティングをやりたい」という私のわがままを聞いていただき、玉木代表には丸 1 日、宮崎で活動いただきました。



「人づくりこそ国づくり」宮崎市の街頭演説で訴えたのは

多種多様な質問 午前の延岡会場には100人 を超える方々が参加し、玉木 代表の講演後、6人の方との質疑応答を行いました。中小 企業の賃上げの原資について、国立大学の運営費について、 マイナンバーカードの活用方法、少子化対策、台湾有事、 国葬問題と多岐にわたる質問に、玉木代表が丁寧にかつ明 確に回答しました。



拍手がわき起こる場面も支援者の声に

次々に質問が!!

方々にお集まりいただき、13人の方が玉木代表に質問。こちらもアベノミクスの総括、子育て支援の所得制限の撤廃、看護学生への支援、学校に行けなくなった子どもたちの受け皿について、さらには原子力政策、生活困窮家庭の子どもたちの学習機会の格差是正、企業主導型保育事業の現場の矛盾、累進課税制度と社会保険料の見直し、ガソリンの値下げ、積極財政、党勢拡大などなど時間が

午後の宮崎会場には約80人の

足りない中で、玉木代表にはいずれの質問にも分かりやすく 答えていただきました。



姫言書を手渡しました 丁育て政策に関する

代表への手交も

宮崎会場では、9月25日に第1 区総支部で開催した「こくみん

宮崎ファンミーティング」でディスカッションした内容をも とに、子育て政策に関する提言書を手交するなど、宮崎タウ ンミーティング独自の取り組みも行うことができました。

両会場とも参加者の熱量が高く、私も取り組むべき課題の 解像度が一段と上がりました。まずは暮らしに直結する待っ たなしの急ぐべき目の前の課題から取り組みます。



傾け行動に移します今後も皆さんの声に耳を

宮崎県議会選

ましむら だい し ろう 吉村 大志郎 (38

「人への投資でゆたかな宮崎に!」



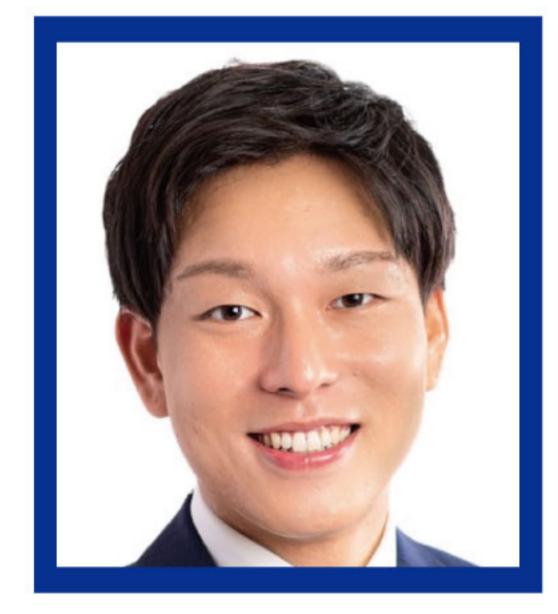
①宮崎市出身です。農林水産省官僚、IT 企業等を経て、長友慎治の公設第一秘書に。宮崎をより活力ある豊かな県にするため立ち上がりました。

②デジタル化、子育て・教育投資の拡充、産業誘致、U ターン等の倍増、災害・感染症対策強化といった、今まさに必要な宮崎県政を目指します。

延岡市議会選

まえ だ りょう **前田 遼 (28**)

「延岡のまちに愛と誇りを!~次世代と共に~」



①1994 年延岡市生まれの 28 歳です。大学進学から 25 歳まで、県外にて地方の課題解決を模索し、Uターン後 IT 企業を設立しました。商店街活性化イベントなど地方創生に取り組んでいます。

②「延岡の魅力発信」「企業成長と 所得アップ」「子育てと教育」の3 つを軸にした市政運営を目指しま す。

日向市議会選

くる だ きょう た 黒田 教太 (30)

「今以上に誇れる日向を次世代につなぎます」



①新たに設立した合同会社バグジーでは代表社員を、昨年設立した事業者団体KATACHIでは加盟する事業所同士の交流会やイベントの企画実施を、NPO法人フードバンク日向では理事としても活動し「3足のわらじ」です。

②社会保障や公共サービスを充実させるには、財源の確保が大切です。恵まれた環境の有効活用、ふるさと納税などで外からのお金を取り込みます。

宮崎市議会選

た うら ひろ し 田浦洋志 (49)

「魅力ある宮崎の未来づくりのため、訴え続けます!」



① 20 年近くにわたって自動車産業の労働組合役員として活動をしてきました。宮崎で生活し働く人々の声が行政に届くよう、組合活動を通して学んだことを活用し政治を動かしたいです。

②宮崎での生活に欠かせない車や車 社会は大変革期を迎えています。世 界の流れに取り残されることなく住 みやすい宮崎を目指します。

延岡市議会選

ひ だか しょういち 日 髙 祥一 (44

「心躍る延岡を未来へ繋ぐ!」



①HIPHOP ダンス講師として 20 年以上活動しています。困窮世帯 で育った経験から、子どもたちが 平等に夢を目指せる地域づくり、 環境づくりに取り組みます。

②子ども支援・観光・イベント・ 食で延岡を盛り上げ、全世代の方 が安心して住み続けることができ るまちに変えていきます。

延岡市議会選

こ み かど あや **小御門綾** (51)

「地元を誰かにまかせない。私のまちは、私がつくる」



①ニュース媒体「日向経済新聞」 を立ち上げ、6年間宮崎県北を取 材。生産者の物語と食材を届ける 「宮崎ひなた食べる通信」でも、延 岡の魅力を発信してきました。「私 が起点」の気持ちで今後は豊かな 延岡を次世代につなげていきます。

②地元人材の活躍推進、地域経済 とまちの活性化、地元の魅力再発 見を3つの柱に定めまい進します。

日向市議会選

カカ ともひろ 大畑 智広 (41)

「困っている市民へ手を差しのべ支援します」



①通所介護・訪問介護・有料老人ホームを運営しています。また、2022 年 5 月より、障がい児や発達に特性のある子ども、不登校児童の支援事業所を開設しました。

②福祉労働者への支援、介護高齢者の救済、障がい児童の「社会で生きる力」の育成、不登校児童の学習支援に尽力します。

宮崎市議会選

ではよし ひろゆき 恒吉 浩之 (49)

「もっと稼げる宮崎を市政から実現していきます」



①北海道に生まれ、神奈川→北海道→ 埼玉→東京と九州知らずだった私が宮 崎にほれこんで移住したのは5年前。 宮崎の自然のすばらしさ、食の豊かさ、 人の温かさが大好きです。宮崎ギョー ザ王子としても活動しています。

②観光・移住・ワークスペースのハブとして機能させる「宮崎市ハブシティ構想」を推進し、市民がいまだ気づいていない宮崎の魅力を発信します!